



2026

茨城県立水戸第三高等学校

音楽科紹介

Let's Enjoy Music



音楽科で夢の実現を

水戸三高音楽科は、「音楽に携わる人材の育成」という教育目標のもと、国内外で活躍する演奏家はもとより、学校の音楽の先生や地域の音楽指導者など、数多くの音楽のスペシャリストを輩出している歴史と伝統を持つ学科です。

音楽科では、音楽の表現の意味と楽しさについて再発見し、将来的に音楽の世界で活躍したいと考えている皆さんを応援します。

「音楽が好きだ」「音楽を学びたい」という強い情熱を持っている方、ぜひ水戸三高音楽科で充実した高校生活を送りませんか？



第61回音楽科卒業演奏会



声楽



ピアノ



フルート



クラリネット



トランペット



サクソフォン

レッスン風景〈専攻楽器〉

声楽 ピアノ ヴァイオリン ヴィオラ チェロ
 コントラバス ハープ クラシックギター フルート
 オーボエ クラリネット ファゴット サクソフォン
 ホルン トランペット トロンボーン ユーフォニアム
 チューバ マリンバ スネアドラム 作曲

第1専攻として上記から1つを選び、3年間、優れた講師陣による週に1回の個人レッスンをとおして幅広い知識と、演奏技術表現力の習得を目指します。

教育課程

1年	現代の国語 2	言語文化 2	歴史総合 2	数学 I 3	科学と人間生活 2	体育 3	保健 1	英語 コミュニケーション I 3	論理・表現 I 2	情報 I 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1	ソルフェージュ 3	※器楽アンサンブル 2	HR 1	総探 1		
2年	論理国語 2	古典探究 2	公共 2	数学 A 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	英語コミュニケーション II 4	家庭基礎 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 1	音楽史 2	演奏研究 1	ソルフェージュ 3	※器楽アンサンブル 2	HR 1	総探 1	
3年	論理国語 2	古典探究 2	地理総合 2	体育 2	英語コミュニケーション III 4	※英語特講 2	※数学特講 2	※理科特講 1	※器楽アンサンブル特講 2	※鑑賞研究 2	専攻実技 2	副科 1	音楽理論 2	音楽史 1	演奏研究 2	ソルフェージュ 3	※器楽アンサンブル 2	HR 1	総探 1

*令和7年度入学生用

※印は学校設定科目です

音楽科の授業紹介

専門Ⅰ

第1専攻の個人レッスンです。優れた講師陣が個々の達成度にに応じてきめ細かく対応します。

音楽理論

楽典、和声法など楽譜を正確に読み取るために必要な知識を身に付けます。

器楽アンサンブル

1・2年次に弦楽器を学び、基本的な奏法やアンサンブルの力を身に付けます。



器楽アンサンブル

専門Ⅱ

第2専攻のレッスンです。ピアノ専攻者は声楽を、それ以外の専攻者はピアノを学習します。

音楽史

西洋音楽・日本音楽の各時代の特色や作曲家と作品、様式などについて理解を深めます。

ソルフェージュ

聴音（旋律や和声を聴いて正しく書き取る）や視唱・視奏（楽譜を見て正しく演奏表現する）学習を中心に少人数で習熟度別に行います。



声楽アンサンブル

声楽アンサンブル

3年次に重唱や合唱を学び、基本的な発声法やアンサンブルの力を身に付けます。

演奏研究

演奏における客観性や多様性について理解を深め、音楽の様式を踏まえた演奏をするための力を育成します。

鑑賞研究

音楽作品の鑑賞の学習を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、専門的な音楽に関する資質・能力を育成します。

音楽科の行事（令和6年度）

4月	音楽科新入生歓迎会
5月	音楽科大学見学会 (武蔵野音楽大学、東京藝術大学)
6月	北関東甲信越音楽系高等学校演奏会 (東邦第二高等学校)
7月	オペラ鑑賞会「トスカ」プッチーニ作曲 (新国立劇場)
8月	日本音楽講座
9月	ピアノ公開レッスン (講師：桐朋学園大学 今井 彩子先生)
10月	クラリネット公開レッスン (講師：東京藝術大学 三界 秀実先生)
12月	第61回音楽科卒業演奏会 (水戸市民会館グロービスホール)
1月	トランペット公開レッスン (講師：東京藝術大学 栃本 浩規先生)
3月	卒業式



新入生歓迎会



あおい祭



トランペット公開レッスン



日本音楽講座



オペラ鑑賞会



大学見学会

学びを深める施設

音楽科の専門科目の授業は普通教室棟とは別の音楽棟で行われます。

音楽棟には、レッスン室（10室）、練習室（12室）、ソルフェージュ室（3室）、音楽室（2室）、合唱合奏室（1室）があります。全室冷暖房完備で、グランドピアノが各部屋に配置されており、平日朝は7時15分から、放課後は18時45分まで練習する環境が整っています。



合唱合奏室



レッスン室



ソルフェージュ室



練習室

部活動紹介

普通科・家政科・音楽科の多くの生徒は部活動に入部し、活躍しています。

吹奏楽部

- ・第64回茨城県吹奏楽コンクール 高等学校B部門 金賞・代表
- ・第30回東関東吹奏楽コンクール 高等学校B部門 金賞
- ・2024（第30回）日本管楽合奏コンテスト全国大会 高等学校A部門 優秀賞
- ・ソロコンテストいばらき県大会 金賞・げんでん音楽賞（打楽器）
金賞（クラリネット・アルトサクソフォン）銀賞（フルート）



コーラス部

- ・第91回NHK全国学校音楽コンクール茨城県コンクール 銅賞
- ・第79回茨城県合唱コンクール 銀賞
- ・第27回ヴォーカルアンサンブルフェスタいばらき 関東大会出場
- ・第14回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 銅賞



音楽科の入試について

◇ 一般入学の概要

- ・音楽実技検査と5教科の学力検査を行います。 ・募集定員 30名（男女共学）
- ・通学区 茨城県内のどこからでも応募できます。

◇ 音楽実技検査の概要（詳細は茨城県教育委員会ホームページをご覧ください）

- ・聴音記譜（簡単な旋律を聴いて、五線譜に書き取ります）
- ・コールユーブンゲン（指定の範囲より、当日指定の1曲を楽譜を見ながら歌います）
- ・専攻別課題（専攻別に与えられた課題曲を演奏します）

◇ 入試の対策は？

- ・ピアノや楽器のレッスンを受けていたり、合唱部や吹奏楽部で、普段から音楽の勉強をしていたりすることが基本です。その他に、聴音記譜やコールユーブンゲンを中学校の音楽の先生やレッスンを受けている先生に教えてもらう必要があります。

◇ 進路相談のご案内

- ・水戸三高音楽科では、学校説明会の他、小中学生対象の体験レッスンや進路相談会を実施しています。音楽科講師によるレッスン、授業内容や入試に関する説明、ソルフェージュ等の体験授業もありますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

卒業生の主な進路先

進路先		R2	R3	R4	R5	R6
国公立	東京藝術大学		3(1)			1
	茨城大学		1	1		
	北海道教育大学				1	
私立	国立音楽大学		4	1	1	1
	昭和音楽大学			1		
	洗足学園音楽大学			1		
	東京音楽大学	2	1	3	1(1)	
	桐朋学園大学	1				1
	日本大学					
	聖徳大学				2	
	フェリス学院大学	1				
	武蔵野音楽大学	4				
	上野学園大学短期大学部	1		1		1
	昭和音楽大学短期大学部	1				
	茨城キリスト教大学	1				
	宇都宮共和大学			1		

() 内過年度卒(内数)

入賞実績（令和6年度）

- ★第57回カワイ音楽コンクール 全国大会
ソロ部門 Sコース 努力賞
- ★第2回 JPTA 新人ピアノコンクール 本選出場
- ★第47回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会
声楽部門 高校生の部 入選
- ★第48回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール全国大会
声楽部門 高校生の部 第5位
木管楽器部門 高校生の部 審査員賞
金管楽器部門 高校生の部 奨励賞
- ★第4回国際声楽コンクール東京
声楽高校1・2年生部門 第3位
- ★第34回日本クラシック音楽コンクール 全国大会
声楽部門 高校女子の部 出場
トランペット部門 高校の部 出場
- ★第1回カール・チェルニーピアノコンクール 東京本選大会
高校生部門 入賞
- ★第15回日本バッハコンクール全国大会
高校A部門 銅賞

在校生からのメッセージ



1年 松本 花音

(千波中学校出身)

私は中学3年生の時、音楽科に入ってみたい!と思い、体験レッスンに参加させていただきました。そしてその時に、ここで音楽について学びたいと思い、入学を決意しました。11月くらいに入学を決めたので、そこからは怒涛の日々でしたが、今では音楽科に入り、たくさんの方と楽しく充実した生活を送っています。少しでも興味がある方は、体験レッスンに足を運んでみてください!



2年 根本 真緒

(飯富中学校出身)

水戸三高音楽科では、専攻・副科・弦楽器の授業などでたくさんの方に触れながら学ぶことができます。高校生のうちにたくさんの方に触れられるのは、音楽の仕事に就く上で必ず役に立つと思います。演奏だけでなく、理論やソルフェージュ、アンサンブルなど幅広く学べる環境も魅力です。さまざまな経験を積みながら将来の夢を実現するために、ぜひ一緒に音楽を学んでみませんか?



3年 田波 華和

(東海中学校出身)

音楽を専門に学ぶ仲間と過ごせることは、とても貴重な経験です。一人一人が異なる目標を持つ中で、周囲に合わせるのではなく、自分で考え、工夫して取り組むことが大切だと感じています。自分の意志で音楽と向き合いたい人にとって、この場所はきっと大きな力になると思います。

非常勤講師の紹介



ピアノ
岡部 昌子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻卒業。パリ、エコール・ノルマルに留学。ピアノと室内楽のディプロマを取得。第32回全日本学生音楽コンクールピアノ部門東日本大会第3位入賞。第13回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館でリサイタルを開催するなど、ピアノと室内楽の分野で演奏活動を行う。これまでに佐藤篤、梅谷暹、安川加壽子、深澤亮子、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。



ピアノ・ソルフェージュ・声楽アンサンブル
小山田 桃

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。東京音楽大学器楽専攻（ピアノ演奏家コース）を経て、同大学院修士課程を修了。春のバリ研修、エンジェルズ国際音楽祭に参加。第7回横浜国際音楽コンクールピアノ協奏曲部門第1位。第24回水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち」に出演。アトリエ・アッシュアートのサロンメンバー。これまでピアノを若田文子、岡部昌子、桑はるひ、関根有子、石井克典、作曲を大久保みどり、青木進の各氏に師事。



ピアノ
小島 慶子

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。同大学院修士課程修了。第22回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。第1回豊科音楽コンクール（現セリア国際音楽コンクール）室内楽部門第2位。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科、水戸第三高等学校音楽科非常勤講師として後進の指導にあたる傍ら、ソリストとして、また室内楽奏者・伴奏者として、演奏活動を行っている。演奏表現学会、群馬県演奏家協会会員。



ピアノ
小菅 綾

高校から大学院まで東京藝術大学にて学ぶ。「アトリエ・アッシュ」メンバーとして「チェルニー：前奏曲とフーガ Op.400」のCD世界初録音に参加し、レコード芸術誌にて準特選盤に選ばれる。2025年ソロリサイタルを開催。ソロのみならず伴奏や室内楽でも積極的に演奏活動を行い多くのアーティストと共に、ひたひた市にて小菅綾ピアノ教室を主宰。ピティナ指導者賞受賞。（社）ひたひたのくに楽友協会副理事長。



ピアノ
高野 真美

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学器楽専攻ピアノ演奏家コースを卒業。第28回茨城の名手名歌手たちに出演。第47回茨城県新人演奏会に出演。ピアノを古山真由美、和田萌子、渚智佳、小高明子の各氏に師事。特別支援学校・中学校音楽の非常勤講師を経て、現在水戸第三高等学校、鹿島学園高等学校、取手聖徳女子高等学校音楽科 各非常勤講師。いばらき3人娘エトワールメンバー。県内・都内を中心に活動を行う。



ピアノ・ソルフェージュ
田崎 百合子

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部音楽科を卒業。ピアノを、玉置善己、加藤伸佳、坂井由紀子の各氏に師事。P.ドヴァイヨン、K.マブウンスキ、B.リグット、練木繁夫、豊田あし子の各氏に指導を受ける。ソルフェージュを、高橋千佳子、新井梢の各氏に師事。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



ピアノ
飛田 紗智恵

県立水戸第三高等学校音楽科、東京音楽大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ミラノ国際アカデミー（旧ミラノ市立音楽院）にてソロ、室内楽ディプロマ取得。「茨城の名手・名歌手たち」等出演。2013年水戸芸術館ATMホールにてピアノリサイタルを開催。これまでに権和子、篠原純子、小林出、Andrea Di Renzo、Silva Costanzoの各氏に師事。Avo Kuyumjian、黒山幸雄のレッスンを受講。ピアノデュオ Musica Simpatica、茨城音楽文化振興会、水現 21 会員。



ピアノ
富田 悠真乃

茨城県水戸市出身。水戸第三高等学校音楽科を経て、愛知県立芸術大学音楽学部器楽専攻卒業。在学中 New York Summit Music Festival に参加。これまで塚口由美、福川佳奈子、櫻井佳子、稲村敏子、片岡麻衣、長瀬賢弘、西山郁子、掛谷勇三、アルバート・ロトの各氏に師事。茨城県立歴史音楽コンサート、平山ピアノ社創立88周年記念コンサートに出演。平山ピアノ教室講師、水戸三高音楽科非常勤講師。



ピアノ
永田 絵里子

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業。同大学院研究科を経て、国立モスクワ音楽院研究科を卒業。ピアノを、江戸京子、江村久玲、スタニスラフ・イゴリンスキーの各氏に師事。TIAA 全日本クラシック音楽コンクールで最優秀賞、第2位ならびに記念国際コンクール（ウィーン）第2位など国内外のコンクールに入賞。第35回茨城県新人演奏会新人賞、茨城の名手・名歌手たち第25回出演。現在、桐朋学園大学音楽学部附属小ののための音楽教室水戸教室非常勤講師。



ピアノ
中村 佳代

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、武蔵野音楽大学器楽学部ピアノ専攻卒業。同大学院音楽研究科修了。イギリス王立音楽大学名誉ディプロマ取得。第15回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。ソロ活動の他、姉中村真由美とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け！300人の第九」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。



ピアノ
中村 真由美

東京藝術大学音楽学部器楽科（ピアノ専攻）卒業。コロラド大学音楽学部（ピアノ演奏）修士課程修了。ソロ活動の他、妹中村佳代とピアノ・デュオを結成し、水戸芸術館等でリサイタルを開催。水戸芸術館「水戸の街に響け！300人の第九」に毎年出演。門下生とのピアノアンサンブルコンサートを定期的に開催するなど、幅広く活動している。現在、茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



ピアノ
山口 泉恵

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学（ピアノ演奏家コース）を卒業。同大学院研究科を修了。NHK 新人洋楽オーディションに合格。第17回茨城県新人演奏会にて新人賞受賞。水戸芸術館第1回「茨城の名手・名歌手たち」に出演。現在、水戸三高音楽科および東京音楽大学非常勤講師として後進の指導にあたりながら、ソリスト・室内楽奏者として各地で演奏活動を行っている。日本演奏連盟会員。



ピアノ
森田 凪

水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。「茨城の名手・名歌手たち第27回」に出演。水戸芸術館にて「プロムナードコンサート EXTRA」に出演。国内外の音楽アカデミーを受講。講師陣推薦による奨励生コンサートに出演。これまでピアノを米元えり、迫昭憲、中村真由美、米田栄子、フォルテピアノを小倉真久子に師事。現在ソロ活動をする他、伴奏ピアニストとしても活躍。編曲や映画音楽にも携わるなど幅広く活動している。



声楽
柿長 飛鳥

茨城県笠間市出身。水戸第二高等学校、東京芸術大学音楽科を経て、アメリカニューヨークに留学。ニューヨーク市立ブルックリンカレッジ大学院修士課程を修了。モーツァルトム夏期国際アカデミー、シゴサマオペラ、VOICE EXPERIENCE FOUNDATION（フロリダ）に参加。茨城県内では2014年「茨城の名手・名歌手第24回」、第47回茨城県新人演奏会に出演。第33回ソレイユ音楽コンクール第3位（審査員奨励賞）、第13回チェコ音楽コンクール第2位受賞。現在 水戸第三高等学校音楽科講師、新国立劇場合唱団メンバーとして活動中。



声楽・ソルフェージュ・声楽アンサンブル
高橋 侑

水戸第三高等学校音楽科卒業。東京芸術大学声楽科卒業後、同大学院修士課程修了。修士課程在学中は、アメリカ人作曲家ミニク・アーションの歌曲を中心に研究し学位を取得。第63回全日本学生音楽コンクール声楽部門高校の部東京都大会3位、同コンクール全国大会入賞。第28回茨城の名手・名歌手たちに出演。これまでに紙谷弘子、小泉恵子、永井和子各氏に師事。現在は茨城県内中心にジャンルを問わず演奏活動を行なっている。



声楽
藤澤 史帆

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院院声楽学科ヴァルトウオーソコースを首席として修了。在学中、記念奨学金を授けられる。オーディションにより選抜され、坂東三郎特別招聘教授による公開講座を受講。第8回スペイン音楽国際コンクール声楽部門第1位。最優秀賞受賞。第11回東京国際声楽コンクール 新進声楽家部門第2位（1位該当なし）、東京新聞賞受賞。様々なオペラや宗教曲のソリストとして出演し、演奏活動を行っている。



声楽
森田 妃加允

名古屋芸術大学音楽学部演奏学科声楽コース卒業。フェリス学院大学大学院音楽研究科修士課程演奏専攻修了。関定子氏・高橋正典氏に師事。2004年イタリア・シチリア州主催「第1回シチリア日本祭り」出演。2007年福光 IOX-AROSA 声楽サマー・セミナー奨励賞。水戸芸術館「第22回茨城の名手・名歌手たち」出演。2017年東京公演「カルメン」フラスクータ役。2023年「野口雨情生誕140周年記念コンサート」同ツアー 水戸、in いっぱん丸、in 小樽、2025年「野口雨情没後80周年記念コンサート」出演。



器楽アンサンブル・音楽理論・ソルフェージュ
小高根 ふみ

都立芸術高校を経て東京藝術大学音楽学部ヴァイオリン専攻卒業。同大学院修士課程ソルフェージュ専攻修了。ヴァイオリン奏者目録でのソルフェージュ教育研究に取り組みながら、後進の指導ならびに演奏活動を行っている。市川市文化振興財団新人演奏家コンクール弦楽器部門最優秀賞。東京藝術大学教育研究助手を経て現職。Y.A. ミュージックアカデミーと和音音楽アカデミーでも講師を務める。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



器楽アンサンブル
栗原 りか

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。「オズの魔法使い」「レ・ミゼラブル」「アニー」などのミュージカルオーケストラでコンサートマスターをつとめる。オケストラ、室内楽等ジャンルを問わず演奏活動をするほか、水戸パハコレギウムなどのアマチュア団体の指導も行う。佐藤勝夫、海野義雄、水野佐知音の各氏に師事。



器楽アンサンブル
前澤 扶美

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルト音楽大学音楽学部を優秀な成績（mit Auszeichnung）で卒業。在学中モーツァルト管弦楽団（プロオケ）の客員奏者を務めた他、ミラベル宮殿や教会などで演奏会出演。大谷康子、海野義雄、ルッツェーロ・リッチの各氏に師事。これまでに常勤の介護福祉士・支援相談員として介護老人保健施設や、英語科非常勤講師として中学校で勤務。併せて演奏活動も多数。



器楽アンサンブル
池田 祥子

茨城県水戸市出身。東京音楽大学卒業。洗足学園音楽大学大学院修了。ヴァイオリンを辰日明子、ヴィオラを泉東俊、大野かおる、岡田伸夫各氏に師事。第21回と歌山音楽コンクール高校以上の部第3位（1・2位なし）。教育機関や福祉施設での演奏活動にも積極的に取り組んでいる。



器楽アンサンブル
山田 圭子

ヴァイオリンで東京藝術大学音楽学部卒業。東京文化会館新進演奏家推薦音楽会出演。霧島国際音楽祭奨励賞受賞。フランクフルト国立音楽大学卒業。ヴィオラで東京藝術大学音楽学部特別科修了。茨城県立取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



チェロ
城戸 春子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学院卒業。同大学院修了。98-02年東京藝術大学室内楽の非常勤講師。仏セルジイ・ボントワース音楽院卒業。オーベルヴィリエ音楽院のディプロマ取得。札幌ジュニアチェロコンクール特別奨励賞受賞。第24回茨城県新人賞受賞。チェロを、鈴木和生、故月足備、2. 故郷江泰史、黒川正三、故三水歌之、河野文昭、M. シュトロス、F. ロドリゴの各氏に師事。現在は、ミュージカル、オーケストラ、室内楽、ソロなどで演奏活動を行う。取手松陽高等学校音楽科非常勤講師。



器楽アンサンブル
豊原 さやか

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。東京藝術大学主催の室内楽定期演奏会に弦楽四重奏として出演。京都市立芸術大学大学院に入学。大学院卒業後は新日本フィルハーモニー交響楽団員として1年間活動。2002年フランクフルク音楽院（ドイツ）に入塾。2005年フランクフルク音楽院ディプロマを取得。2007年帰国後、ソロ、室内楽、オーケストラの各方面で、またパッコ音楽、宗教音楽の分野でも活動。これまでにチェロを黒川正三、上村昇、花崎篤、C. ヘンケルの各氏に師事。

非常勤講師の紹介



器楽アンサンブル
石橋 京子

茨城県出身。茨城藝術大学音楽学部器楽科卒業。これまでに永島義男、西田直文、山本修の各氏に師事。現在、フリーランス奏者。長野県小諸高等学校音楽科特任講師、茨城県立水戸第三高等学校非常勤講師。



フルート
鈴木 ゆみ

武蔵野音楽大学卒業。ハンガリー国立リスト音楽院に留学。第4回日本クラシック音楽コンクール全国大会演奏賞(第4位)受賞。日本フルート協会フルートオーケストラのメンバーとして南米&ヨーロッパ2カ国演奏旅行に参加の他、数多くの演奏活動をしている。また、後進の育成にも熱心に取り組みコンクール入賞者も多数輩出している。日本クラシック音楽協会より優秀指導者賞受賞。日本フルート協会代表議員。公財)日立市科学文化財団評議員。



フルート
中川 彰

東京藝術大学音楽学部卒業。同大学院修了。全日本学生音楽コンクール大阪大会中学の部、高校の部、ひむろ湖国際フルートコンクール高校生部門、ザッツブルックモーツァルト国際室内楽コンクールで優勝。ほかにも多数のコンクールで入賞。平和室財団芸術奨励賞、滋賀県新人演奏会最優秀賞、平成25年滋賀県近代文化賞、京都芸術祭毎日新聞社賞、摂津音楽祭奨励賞などを受賞。これまでに芸大フィル、関西フィル、セントラル愛知、アンサンブル金沢と共演。



フルート
筑輪 美希

水戸市出身。茨城県立水戸第三高等学校音楽科、武蔵野音楽大学音楽学部ヴィルトゥオーソソ学科卒業。東京藝術大学別科修了。第68回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。第46回フルートデビューリサイタル出演。第45回茨城県新人演奏会出演。フルートを鈴木ゆみ、金昌国、高木綾子、萩原貴子、柳原佑介の各氏に師事。室内楽を高く進、一戸敦、岡崎耕治の各氏に師事。アジアフルート連盟、茨城笛の会会員。



クラリネット
照沼 夢輝

1994年茨城県東海村生まれ。3才よりピアノを、13歳よりクラリネットを始め、水戸第三高校音楽科を経て東京藝術大学卒業。クラリネットを山本正治、金子守の各氏に、指揮を湯浅勇治氏に師事。秋吉台音楽コンクール第3位、日本管コンクール3位、日本音楽コンクール入選等。アフィニス夏の音楽祭、水戸室内管等に出演。20歳で日本フィルハーモニー交響楽団のオーディションに合格し、東京藝大三年在学中の2015年8月クラリネット奏者に就任。近年は指揮者としても活動している。(一社)ひたちくにく交友協会代表理事。



クラリネット
村上 さくら

茨城県東海村出身。水戸第二高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。これまでにクラリネットを兼氏規雄、山本正治、三野秀実の各氏に師事。第28回茨城の名手名歌手、第46回茨城県新人演奏会に出演。地元東海村の演奏会に多数出演。現在茨城県を中心に演奏活動をしながら、後進の指導に努める。また、幼児音楽教育にも積極的に携わっている。



クラリネット
吉田 かなえ

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、東京音楽大学を卒業。ヤマハ管楽器新人演奏会第32回クラリネット部門に出演。ソロ・室内楽を中心とする演奏活動の傍ら、大人から子供まで幅広い内容の演奏指導。また吹奏楽指導の分野にも力を入れ、多方面で活動を展開している。現在、茨城県立水戸第三高等学校音楽科、洗足学園音楽大学講師。ノナカ・セルマー・パリ・アーティスト。



サクソフォン
五島 知美

福岡県北九州市出身。東京藝術大学卒業後、2020年に渡仏し、2023年にリヨン地方音楽院を修了。国内コンクールにて多数入賞し、北九州クラフティルハーモニー管弦楽団、藝大フィルハーモニー管弦楽団とソロとして選出され共演。サクソフォンを冨田砂織、國末貞仁、須川展也、林田祐和、大石将紀、有村純規、本堂誠、Jean-Denis Michatの各氏に師事。[4Brothers]メンバー。



サクソフォン
田名部 有子

東京藝術大学音楽学部卒業。藝大室内楽定期演奏会に出演。サクソフォン奏者としてソロ・アンサンブル等で演奏活動を行う他、編曲、吹奏楽合奏指導、各種コンクールの審査、専門誌への寄稿を行う。アンサンブル・オットヴォーチメンバー。iTunesにてYMRサクソフォンカルテットのアルバム、ティヤタイムの画像・中高校生のためのサクソカルテットを配信中。



ホルン
栗原 杏実

東京音楽大学大学院研究生在籍。2024年、World Youth Orchestra Foundation主催のSounds Of Brotherhood Project in Vietnamにて参加。演奏会「GALA OPERA PUCCHINI」にて首席ホルン奏者を務める。ホルンを石川善男、須山芳博、藤本周治、福川伸博、日橋辰朗、大森啓史、五十畑勉の各氏に師事。茨城県立水戸第三高校音楽科非常勤講師。



ホルン
根本 めぐみ

茨城県出身。東京藝術大学卒業。第32回日本管打楽器コンクール第1位。第86回日本音楽コンクール第3位。ソリストとして東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニー管弦楽団など共演。これまでにホルンを澤繁、守山光三、西條貴人、日高剛、笠松長久の各氏に師事。現在、神戸市室内管弦楽団首席ホルン奏者。永江楽器水戸音楽教室アミリオ講師。



トランペット
江原 春香

茨城県古河市出身。洗足学園音楽大学を卒業。これまでにトランペットを、佛坂 咲子生、中山 隆泰、Alexey Tokarevの各氏に師事。「響け! ユーフォニアム」公立吹奏楽団「プロブレッシブ」ウィンド・オーケストラ「準メンバー」として公演やレコーディングに参加。現在、ソロやアンサンブルなどの演奏活動のほか、指導者としても幅広く活動中。



トランペット
飛田 遥香

茨城県出身。東京藝術大学を卒業。これまでにトランペットを、柳本浩規、古田俊博、菊本和昭、佐藤友紀、木村英一、班目加奈の各氏に師事。第12回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞、文部科学大臣賞。第45回茨城県新人演奏会 聴衆賞。第30回茨城の名手・名歌手たちに出演。水戸第三高等学校音楽科非常勤講師。永江楽器水戸、音楽教室「アミリオ」講師。水戸トランペットアンサンブル。FILM BRASSメンバー。



トロンボーン
渡辺 善行

ひたちなか市出身。茨城高等学校卒業後、国立音楽大学進学。卒業後はオーケストラ、吹奏楽、プラスバンド、ミュージカル、室内楽、などで活動する。第20回日本管打楽器コンクール第4位入賞。これまで岸良開城・箱山芳樹、伊藤清、佐藤翔矢の各氏に師事。現在、パシフィックフィルハーモニー交響楽団トロンボーン奏者。東京音楽大学講師。相模原弥栄高等学校講師。



テューバ
仁藤 雄貴

山形県出身。洗足学園音楽大学卒業。テューバを西田賢、八尾健介、舟越道郎、大塚哲也、潮見裕章の各氏に師事。桐朋学園大学 嘱託演奏員。洗足学園ユーフォニアム・ミュージック管弦楽団を経て、現在オーケストラ・ジャズ・テューバ奏者。PRO WIND 023、TANBRASS、各メンバー。日本ユーフォニアム・テューバ協会 常任理事。茨城県立水戸第三高等学校音楽科非常勤講師。永江楽器水戸音楽教室アミリオ、ラッドミュージックスクール横浜大口校、各講師。



打楽器
石川 大樹

長野県小諸市出身。長野県小諸高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽学部器楽科打楽器専攻卒業。学内オーディションに合格し、旧音楽堂での木曜コンサートに出演。東京藝術大学同声会長野支部の推薦で長野県新人演奏会に出演。これまでに打楽器全般を萩原松美、杉山智恵子、藤本隆文の各氏に師事。現在フリーランスの打楽器奏者として東京、地元長野を中心に演奏活動を行う。また後進の指導にも積極的にあたっている。ensembleNOVA所属。



打楽器
長谷川 知里

埼玉県春日部市出身。埼玉栄高等学校を経て、武蔵野音楽大学 演奏学科 器楽コースを卒業。その後、同大学別科を修了。大学在学中、ウインドアンサンブル演奏会出演。これまでに打楽器を篠原 裕美子、渡辺由美子、安藤 芳広、黒田 英実の各氏に師事。茨城県立水戸第三高等学校 非常勤講師。株式会社ヤマハミュージックジャパン インストラクター。



作曲
小崎 光洋

桐朋学園大学音楽学部作曲専攻卒業。現在、OTOの会、並びに水現21会員として作品を継続的に発表。本校のほか、茨城県立取手桐陽高等学校音楽科非常勤講師、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校音楽科兼任講師。傍らトニカ音楽院代表としてつば市と水戸市内に音楽教室をもち指導にあたる。



ソルフェージュ
吉田 桂子

東京藝術大学作曲科卒業。同大学院音楽研究科修了。合唱作編曲作品を多く手がけ、合唱指導、ピアニストとして活動する。また鍵盤ハーモニカの可能性に着目し、奏者との共演活動をしながら数多くの作品を提供、発表している。作曲を野田暉行、島岡謙各氏に、ソルフェージュを細野孝典、永富正之各氏に、伴奏法を野平一郎氏に師事。東京藝術大学および同附属音楽高校非常勤講師を経て、現在茨城県立水戸第三高校非常勤講師。日本ソルフェージュ研究協議会会員。



茨城県立水戸第三高等学校 音楽科

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸2-7-27
TEL : 029-224-2044 FAX : 029-225-4524
水戸第三高等学校 HP : <http://www.mito3-h.ed.jp/>

